

■2008-2009■



岐阜中週報

Make Dreams Real

夢をかたちに

R.I.会長 李東建

会長 村山好胤
幹事 小林和也
発行者 ウェブ委員会
委員長 三宅裕樹

例会 毎週火曜日 12時30分
会場 岐阜都ホテル
事務局 岐阜市神田町 2-2
電話 264-9235 番

平成 21年 3月 10日(火)
第 788号
第 865回例会

会長挨拶

会長 村山好胤

今日、3月3日は「ひな祭り」この行事、今は新暦で行われていますが、一部では旧暦3月3日に行われるところもあります。また、桃の花が咲く時期であるために桃の節句とも言います。もともとは3月の上巳(じょうし・じょうみ)の節句、すなわち3月上旬の巳の日に行われていたとのこと。 「ひな祭り」の起源は300年頃の古代中国で起こった上巳節にさかのぼります。中国魏の時代より3月3日に行なわれるようになったとも言われております。日本のひな祭り、いつごろから始まったのか判然としないとの事ですが、その起源は流し雛の風習から本来は祓い神事の人形であったと言われ「ひな祭りを過ぎて飾っていると嫁に行き遅れる」という言葉があるとのこと。昔から季節や物事の節目には災いをもたらす邪気が入りやすいと考えられていたため、川の水に心身の穢れを流して厄を祓う行事や、杯を水に流して宴を催す曲水の宴などが行われていました。

つまり、季節の節目の邪気祓い行事として、老若男女を問わず皆の幸福を願う行事だったようです。その上巳節を遣唐使が日本に伝えたといわれています。日本でも古くから禊や祓いの思想や、形代という身代わり信仰があったため、それが上巳節と結びつき、上巳の節句として、日本独自の文化として定着していきます。そのひとつが流し雛で、これは自分の体を草木やわらまたは紙でこしらえた人形で撫でて穢れを移し、それを川に流す神事が上巳節と混じりあったもので、今でもその伝統を守っている地域があります。また、曲水の宴も風雅な文化として発展していきました。江戸時代に女の子の人形遊びと節句の儀式が結びつき「雛遊び」が「雛まつり」へと変わっていったようです。初期の雛人形は紙製であったそうです。それが江戸時代後期から現在のような豪華な段飾りが出てきたとのこと。このようにひな祭りは、女の子の厄除けと健康祈願のお祝いとしての「桃の節句」が、庶民の間にも定着していったお祝いです。ですから単なるお祭りではなく、お七夜やお宮参りと同じく、女の

赤ちゃんのすこやかな成長を願う行事、いくなればお雛さまは、赤ちゃんに降りかかろうとする災厄を、代わりに引き受けてくれる災厄除けの守り神のようなもの。是非、ひな祭りにちなんだ料理をつくり、女の子のお祝いをしてあげてください。

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

★誕生日おめでとうございます★

大洞長栄君

77歳になりました。

※喜寿祝いとして多額なご寄付を頂きました。

★結婚記念日おめでとうございます★

森 益男君

確か33回目だったと思いますが、カミさんに感謝！！です。

中山 章君

女房は当時より3倍くらいにふれました。「只今お得な増量中！」とされています。

林 忠勝君

ありがとうございます。36回目になりました。

森井 脩次君

40回目になりました。

前例会の記録

平成21年3月3日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング]

それでこそロータリー

[ゲスト]

[ビジター]

[出席] 会員総数37名

本日出席 25名 67.57%

[行事] 会長挨拶 食事 幹事
報告 委員会報告 ニコボックス報告

第1回 次年度

クラブアッセンブリー

担当 会長エレクト

本日の予定

第865回

平成21年3月10日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

『抜粋 都市計画法』

小林 和也会員

担当 幹事

次回予定

第866回

平成21年3月17日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

『十五の春に向けて』

(有) 宏陽学舎塾岐阜芸苑
塾長 加藤陽司様

担当 直前幹事